



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会社名 ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 足立 秀之
(コード番号: 6 6 9 8 東証 J A S D A Q)
問合せ先 取締役管理本部長 滝沢 義信
(TEL. 03-6402-4500)

中期経営計画について

当社は、平成 30 年 3 月期決算の業績を踏まえ、このたび平成 31 年 3 月期からの 3 ヶ年中期経営計画を添付のとおり策定しましたので、お知らせいたします。

以上



ViECO
Technologies

**ヴィスコ・テクノロジーズ
株式会社**

中期経営計画 2020

2018年 5月 11日

JASDAQ:6698

会社概要

会社名	ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社 (証券コード：6698)
代表者	代表取締役社長 足立 秀之
本社所在地	東京都港区海岸 1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー20階
設立	2003年 8月
資本金	446百万円 (2018年 3月末現在)



事業拠点	国内：大阪・鹿児島 海外：中国（上海）・タイ（バンコク） 米国（イリノイ州）・台湾（台北）
従業員数	103人 (2018年 3月末現在)
事業内容	画像処理検査装置の開発、製造、販売

ViSCO Solution

高度な光学技術

- ✓ 対象物にどのような形状の照明を当てるか
- ✓ どうやって照明を当てるか
- ✓ 何色の照明を当てるか



検査ニーズに応える独自の画像処理アルゴリズム

- ✓ 汎用的+専門的な検出能力
- ✓ 人間の考え方をアルゴリズム化
- ✓ 高精度な検出能力



高度な画像処理検査ソリューションを提供

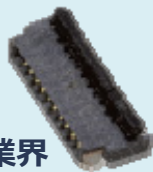
外観検査

位置決め

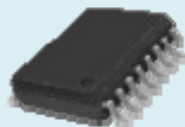
バーコード等読取り

寸法計測

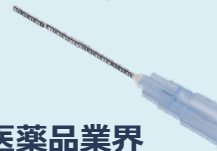
電子部品業界



半導体業界



医薬品業界



日用品業界



プラスチック業界



事業コンセプト

人の目の代わりになるマーケットイノベーターとなる



テクノロジーによる、限りなく人の目に近い
究極の画像処理検査装置を提供し続けることで、
生産の効率化（高速化、高品質化、人件費抑制）など
社会のニーズに応じていく。

当社の強み ～“人間の考え方”をアルゴリズム化

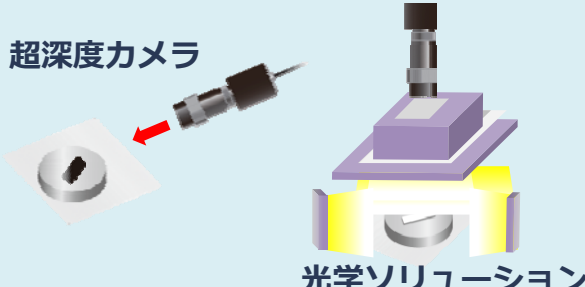
人間の考え方である **知覚判断**・**経験判断**・**認識** を画像処理技術で再現

知覚判断



“こうしたら良く見える”
欠陥をより見えやすくする
検査アルゴリズム

超深度カメラ



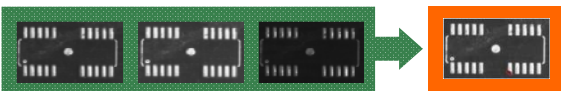
光学ソリューション

経験判断

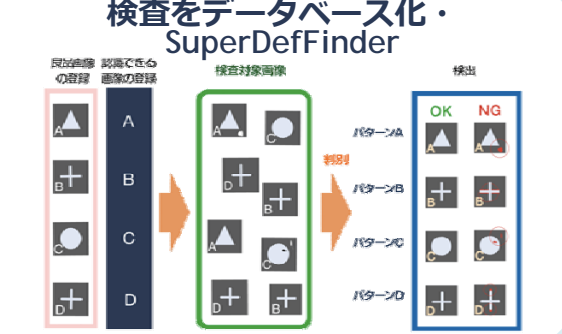


“良品にもバラつきがある”
統計（＝経験）を考慮した
検査アルゴリズム


統計的に異物を判別・DefFinder



検査をデータベース化・SuperDefFinder

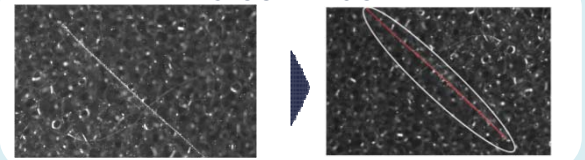


認識



“欠陥にも形状がある”
クラックや傷などの欠陥を
形状として認識

CrackFinder



企業ビジョン

画像処理検査といえば “ ViSCO ”

画像処理技術を広めることにより
豊かな社会づくりに貢献する

画像-筋

“究極の画像処理システム”
を追及する

顧客満足度の高い画像ビジネスの
トータル・ソリューションを創造し、
画像処理システムクリエイターとなる

2019年3月期～2021年3月期 基本方針

1

画像処理検査技術におけるイノベーターとなる

- 画像検査の技術力トップリーダーを自認した製品のリリース
- AI技術の活用による差別化製品を開発
- 立体検査という独自の切り口で画像処理検査を提案

2

他社と差別化できる製品をリリース

→ ただカメラを付けて簡単な検査ができればよいという低価格帯の汎用品から始まるこれからの市場成長は、検査可否や検出精度重視の技術志向の市場の流れに変わる。

当社はこの市場でのトップステータスを目指す。

3

当社の強みを活かしたソリューションサービスをパッケージ化することで用途開拓と販売顧客層を拡大

4

市場成長性の高い中国・アジアにおいて当社のステータスを確固たるものにし、グローバル企業に向けての1st STEPとする

市場環境 1

製造現場の自動化が進むと共に画像処理検査装置のニーズは増加

■ 高い成長性	従来の年率5～8%成長から20%成長へ（富士経済予測）
■ 世界的な生産ラインの自動化トレンド	光電センサ、近接センサ等生産ラインに於けるセンシング需要が全般的に拡大している。 特に画像処理システム市場の拡大は著しく、今後もこの勢いが続く。
■ 市場の中心は中国	世界的に市場成長率が上昇しているが、中国・アジアが市場の中心
■ 省人化ニーズ、品質向上ニーズ	数年間は世界的な省人化ニーズ、品質向上ニーズの高まりに伴い、好調を維持する。
■ 懸念は中国経済の失速	しかし、世界的な生産ライン自動化トレンドは、止まることなく進むと思われる。

市場環境 2

目視検査を機械検査に置換え、品質維持・生産効率向上に貢献

様々な課題

製品の微細化	▶ 高精細で目で追えない
高品質の要求	▶ 高精度かつ数値的に検査
生産スピードの向上	▶ 高速自動ライン
組み立てから梱包までの一貫化	▶ 自動組み立てライン化
信頼性の要求	▶ 不確かな人の作業を排除
安全性の要求	▶ 検査工程の増加
人件費の上昇	▶ 検査コストの上昇
労働人口の減少	▶ 検査員の確保が困難

検査の自動化が急務

目視検査を機械検査に置換え、品質維持・生産効率向上に貢献

戦略 1 コネクタ分野の深堀

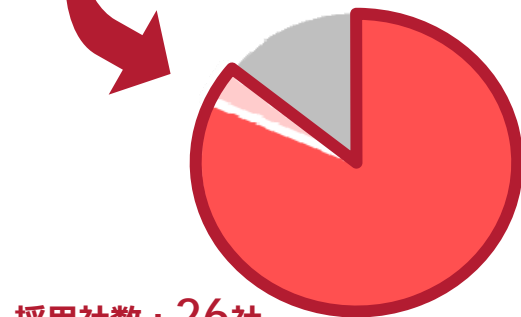
採用コネクタメーカーを横展開

世界の主要コネクタメーカー
で採用拡大中

世界売上TOP50のうち
当社ターゲット：29社（日韓欧米系）



5年で採用社数が
3倍以上 伸長

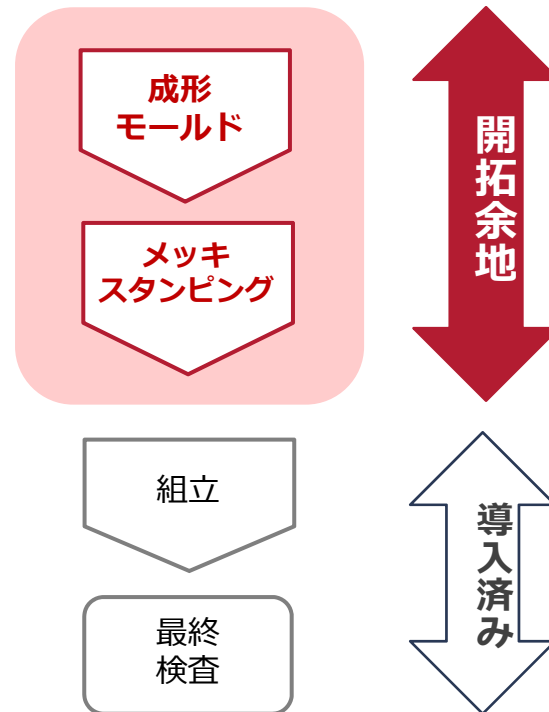


未採用メーカーを開拓

コネクタ製造工程での採用工程を拡大

既存採用工程以外にも
様々な工程での採用を目指す

(コネクタ製造工程)



製造工程を開拓

新分野を開拓

画像検査が難しかった
コネクタ（車載向け等）
にも検査の機械化を

■ 従来

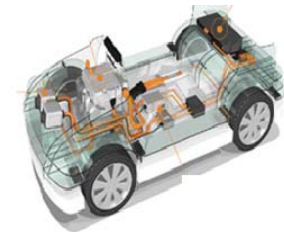


上からしか撮像
できない
撮像回数が多い

■ 当社



多方面から撮像可能
効率的な検査



新分野を開拓

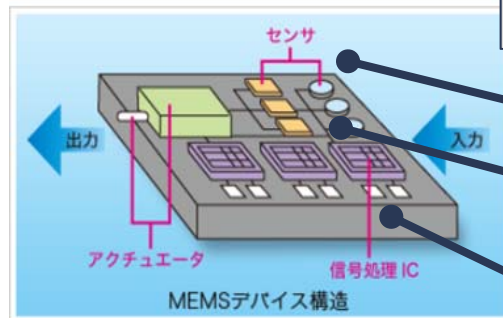
戦略 2 電子部品・半導体分野の開拓

コネクタ検査で培ったノウハウをベースに電子部品・半導体分野を更に開拓

■ 需要増加が見込める電子部品の製造現場に画像処理検査ソリューションを提案

電子部品・半導体（特にMEMS）における検査には、当社が保有するコネクタの立体検査技術が適合しやすいため電子部品・半導体分野での販売拡大を目指す

半導体（MEMS）の例



従来技術では検査し辛い

複雑な表面形状

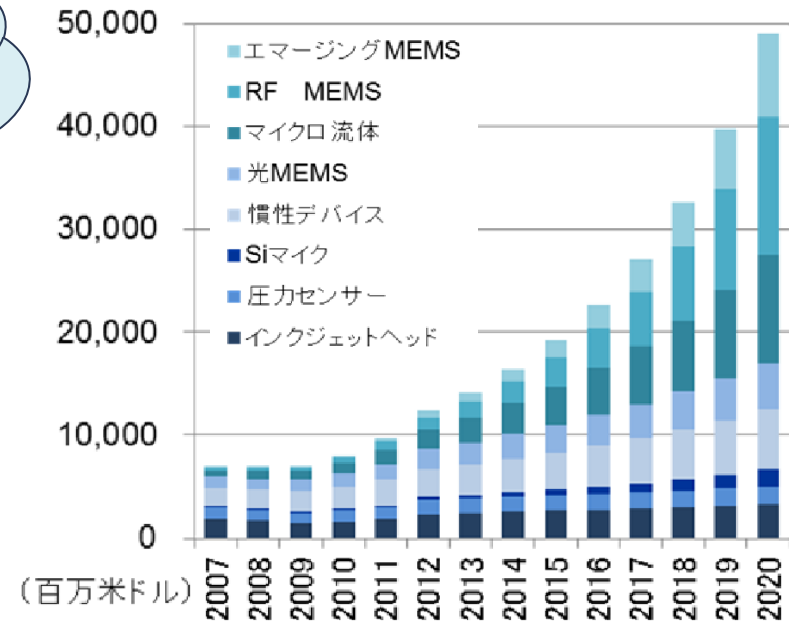
金属素材

プラスチック、シリコン素材

主なMEMSのデバイス

▶ プリンタヘッド（特にインクジェットプリンタ用）	
▶ デジタルミラーデバイス	▶ 光スイッチ
▶ 圧力センサ	▶ 光スキャナ
▶ HDDのヘッド	▶ ポロメータ型赤外線撮像素子
▶ 加速度センサ	▶ AFM用カンチレバー
▶ ジャイロスコープ	▶ 流路モジュール
▶ DNAチップ	▶ 波長可変レーザ
	▶ 光変調器

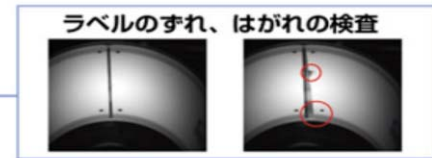
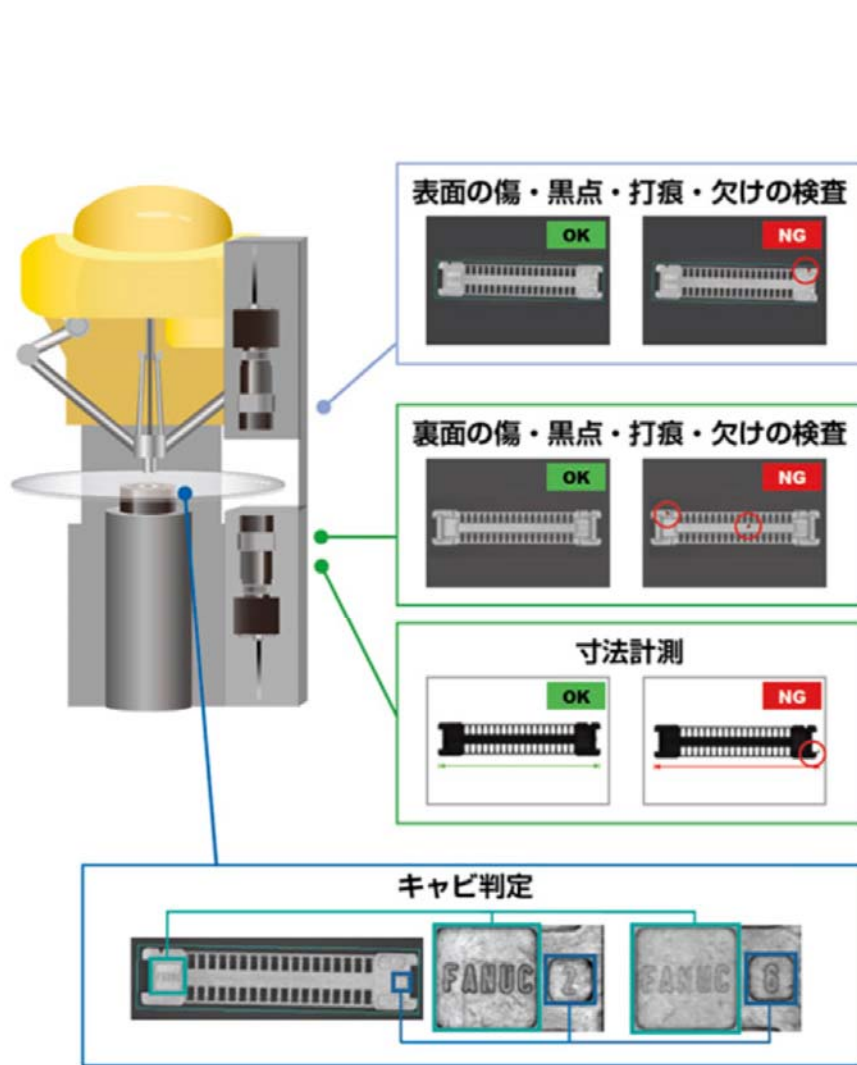
MEMS応用別市場予測



出所：MEMS技術予測2010-2020

戦略 3 新規事業領域の開拓 – ロボット分野

高精度なピッキング技術+外観査でロボット分野での採用促進



超深度カメラだからできること

斜めからの撮像でも
全面にピントが合う！

超深度カメラ

通常のカメラ

一部だけにピントが合う

搬送系の条件をクリア、
設置自由度が高い！

干渉してしまうので
設置不可能

- ピッキング+外観検査の一体化
ニーズに対応
- 3Dロボット・ピッキングの普及を
促進

戦略 4 海外顧客の開拓

効率化・自動化が進む世界の製造現場に独自のViSCOソリューションを浸透

本来のニーズに最適なソリューションを提案

- 高度な検査水準や適切な検査項目を知らないユーザーが多い
 - ▶ 啓蒙活動を推進し、潜在ニーズを掘り起こしていく
- 国内外の主要競合プレイヤーは限定的
 - ▶ 日本と海外で一貫性のある戦略を展開

グローバルネットワークの強化

- SIとの協力体制を強化し、効率的な顧客開拓を推進
- 世界の主要な製造現場に拠点を展開し、顧客ニーズをタイムリーに収集
- ローカル企業との連携を進め、顧客開拓スピードをアップ



従来の画像処理検査技術に妥協しているユーザーに
本来の最適なソリューションを提供していく

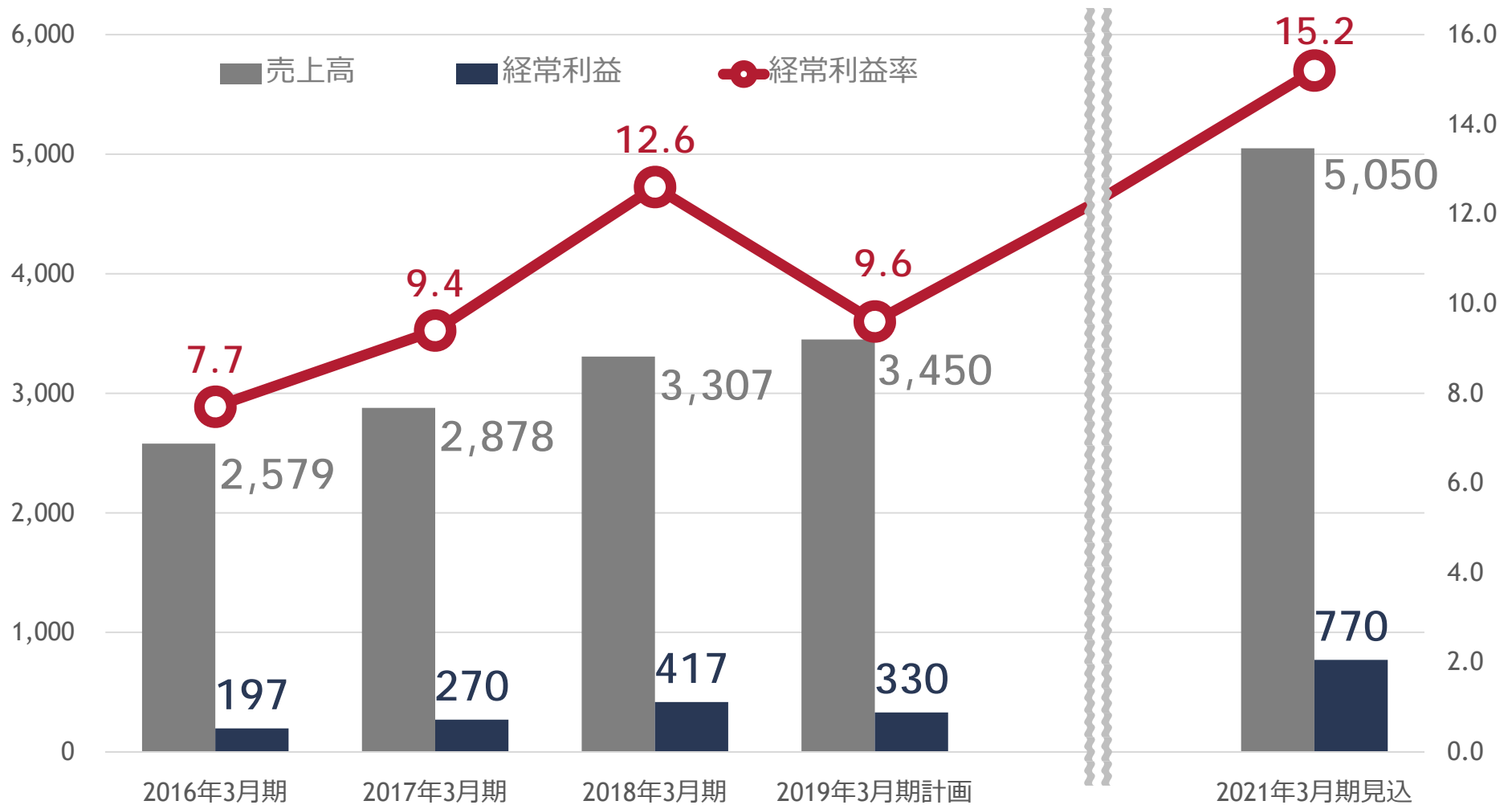
中期 売上高・利益計画

(単位：百万円)	2018年3月期 実績	2021年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	3,307	5,050	+1,742	153 %
経常利益	417	770	+352	183 %
経常利益率	12.6 %	15.8 %	+3.2 pt	-
親会社株主に帰属する当期純利益	301	530	+228	176 %
親会社株主に帰属する当期純利益率	9.1 %	10.5 %	+1.4 pt	-
一株当たり当期純利益 (単位：円)	57.00	89.13	+32.13	176 %
自己資本利益率 (ROE)	15.8 %	17.8 %	+2.9 pt	-

連結売上高・経常利益 推移

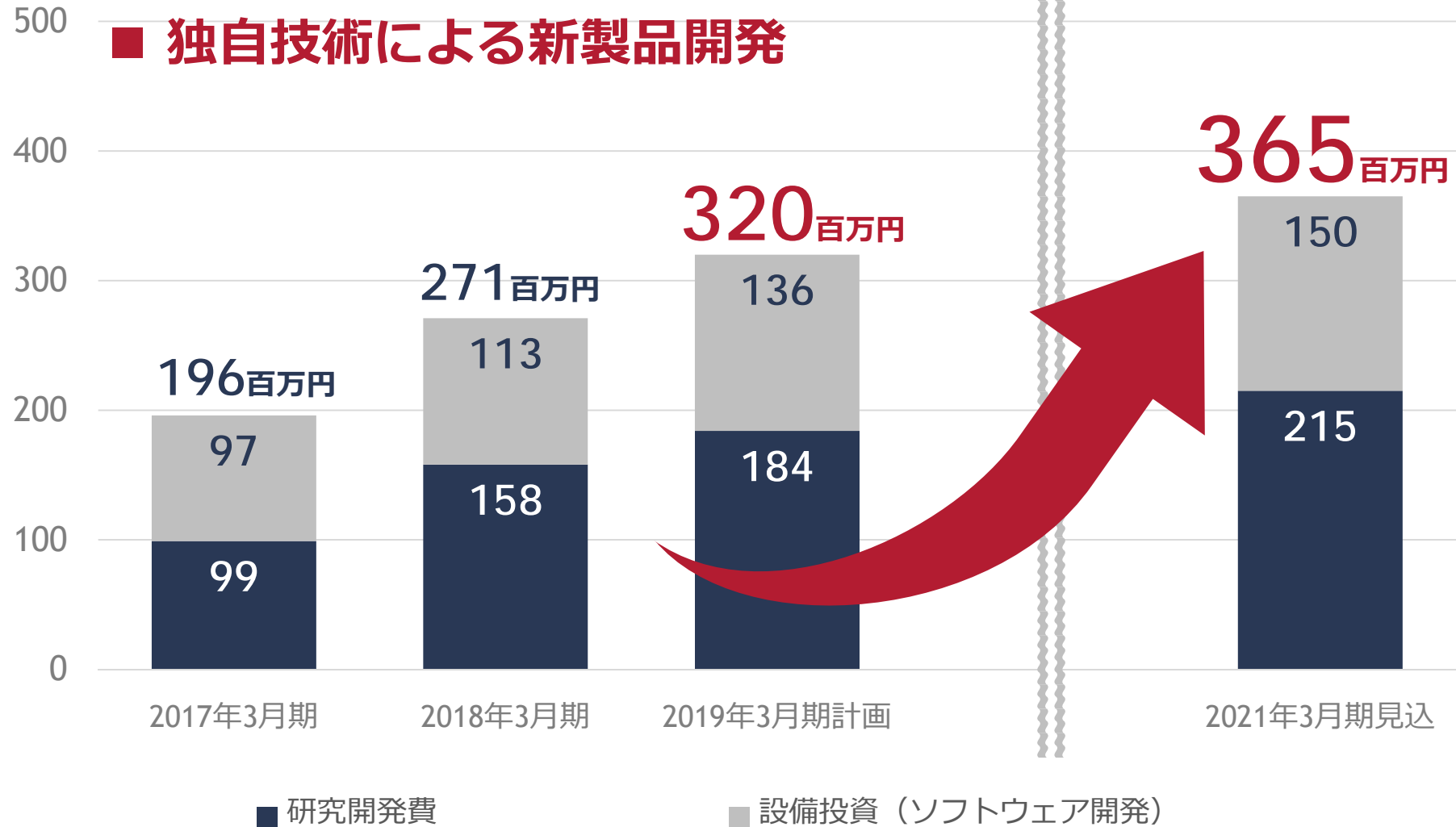
(単位：百万円)

(単位：%)



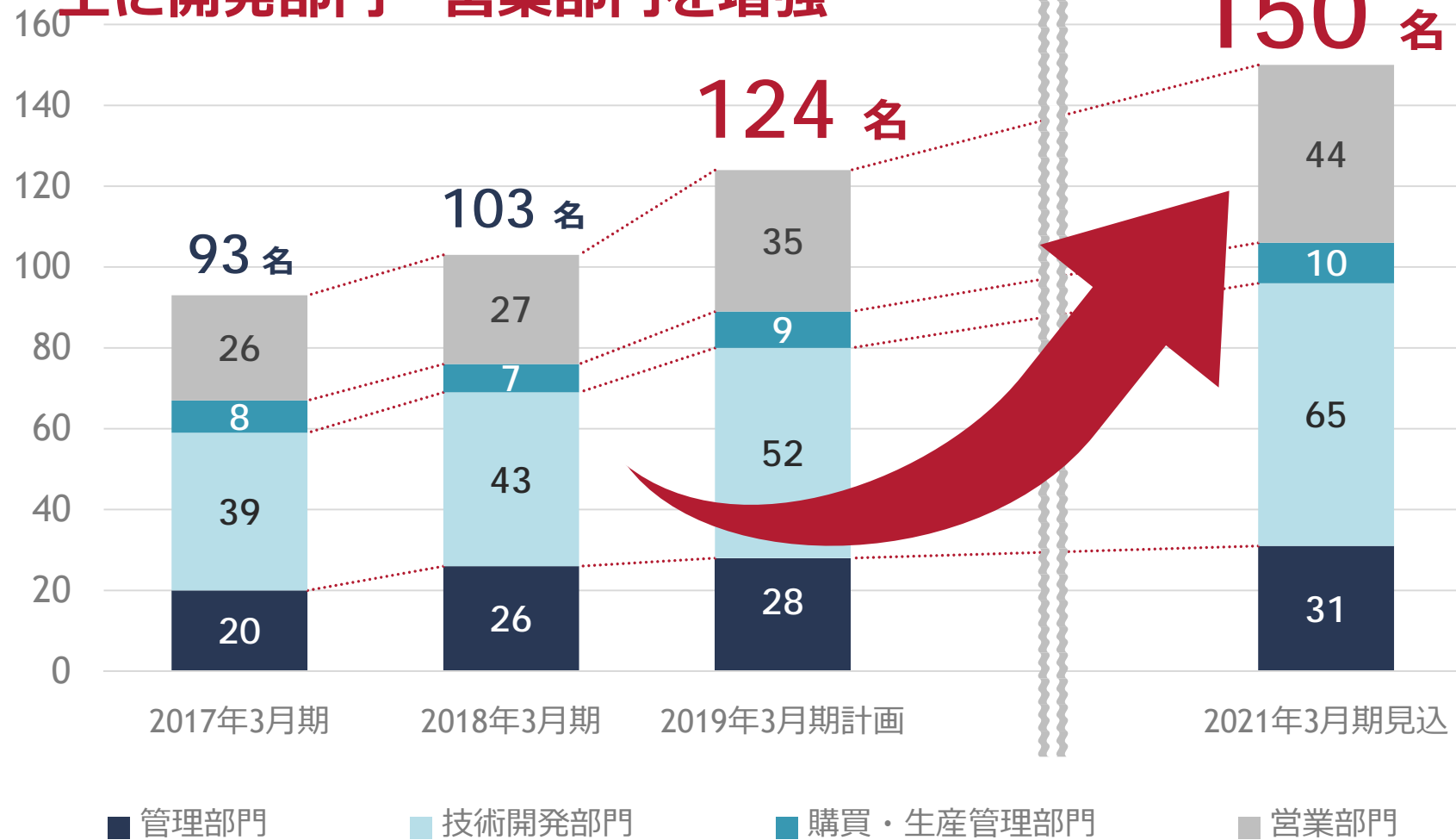
研究開発投資計画

- 調達資金を研究開発投資に活用
- 独自技術による新製品開発



部門別人員推移

■ 中期的に約50名の増員予定
主に開発部門・営業部門を増強



グローバルネットワーク



世界の製造現場に展開
着実に評価を獲得

Created with mapchart.net

IR に関するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、
管理本部 IR担当までお願い申し上げます。

Mail : info-ir@visco-tech.com

本資料は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には、計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を含んでいます。従って、様々な要因の変化により、実際にはこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。

そのため、実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。また、投資に際して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

私たちは、画像一筋です。